

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
スポーツ健康学科 ビジネスコース											
初級ダイビング実習											
対象	1年次	開講期	前期	区分	選※	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	平川大輔			実務 経験	有	職種	ダイビングインストラクター				
授業概要											
スクーバダイビング「オープンウォーター」資格取得のために必要な知識技術について、講義と海洋実習を通じて学びます。											
到達目標											
初級資格・オープンウォーターダイバー取得を目指します。安全にダイビングができる基本的な潜水技術を習得します。そして海におけるマナーなど実際に体験をし、海洋状況や気象変化などを含めて自然の中で安全に楽しむこと学びます。また、集団生活をするにより、学生同士の連帯感や自己責任を果たすことによって人間力の向上を図り、社会人として必要な知識を習得します。											
授業方法											
ダイビングに必要なスキンドайビングの実技内容を、実習期間内に習得します。ダイビングに必要なスクーバダイビングの実技内容を、実習期間内に習得します。											
成績評価方法											
成績評価については、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）40%、試験結果（実技試験/中間/期末/定期的な提出物など）30%、出席状況30%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。											
履修上の注意											
<ul style="list-style-type: none"> 参加要件として前期カリキュラム(フィンワーク実習)履修が必要です。 ダイビング器材は乱暴に扱わず、実習中は大切に使用してください。 実習中の健康管理には十分気を付けてください。 											
教科書教材											
タイプマニュアルⅠ											
回数	授業計画										
第1回	器材の取り扱い&チェック&セッティング(スキン&スクーバ)：スキンドайビング・スクーバダイビング器材の取扱、セッティング（着け方）を習得します										
第2回	器材のリセット&水洗い(スキン&スクーバ)：器材の手入れ方法を習得します										
第3回	【スキン】エントリー&エキジット、スノーケル呼吸&クリア:海況に応じた入水・出水法、スノーケルでの呼吸法を習得します										

初級ダイビング実習

第4回	【スキン】マスククリア（マスクなし呼吸、マスク投げ）：マスククリアの基礎技術、応用技術を習得します
第5回	【スキン】フィンワーク①スノーケルクリアの併用②マスクなし移動③片フィン併用：海洋での遊泳法、トラブル回避法を習得します
第6回	【スキン】立ち泳ぎ&浮力調整：浮力調整技術を習得します
第7回	【スキン】潜降（ヘッドファースト）／浮上：安全な素潜り方法を習得します
第8回	【スクーバ】エントリー&エキジット：スクーバダイビング装備での入水法・出水法を習得します
第9回	【スクーバ】レギュレーターリカバリー&呼吸：レギュレーター（呼吸器材）方法・水中でのトラブル回避法を習得します
第10回	【スクーバ】レギュレータークリア（水面2種、水中2種）：レギュレーター内に海水が浸入した際の呼吸確保の方法を習得します
第11回	【スクーバ】マスククリア（マスクなし呼吸&マスク脱着）：水中でマスク内に海水が浸入した際の水の出し方を習得します。
第12回	【スクーバ】立ち泳ぎ+B, C, D&ウェイトの脱着（水面水中）：立ち泳ぎによるフィンの使用法、姿勢（フォーム）、水面水中ウェイトの離装着法を習得します
第13回	【スクーバ】水面移動（スキン①②③同様）：スクーバダイビング装備で水面移動法を習得します
第14回	【スクーバ】水中動作①潜降浮上②遊泳姿勢&フィンワーク③中性浮力：水中での遊泳姿勢、中性浮力（水中での正しい浮力調整法）による遊泳法を習得します
第15回	【スクーバ】緊急浮上方法：空気が少なくなった・なくなった際のトラブル回避方法を習得します